



高校生ビブリアバトル開催!

7月16日(土)に、第2回高校生ビブリアバトルを開催しました。

ビブリアバトルとは、読んで、面白いと思った本を、発表者が1冊ずつ紹介して、その発表についてのディスカッションを行い、全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか?」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、チャンプ本を決めるという活動です。

今年度は、8名の発表者が、それぞれのおススメの本について、熱く、熱く、語ってくれました。観戦者24名も交えた投票の結果、チャンプ本には橋口聡人さん(甲南高校)が紹介した「管見妄語 ~大いなる暗愚~」が選ばれました。他の参加者及び紹介した本は次のとおりです。

氏名	書名
比嘉 正太郎	氷菓
上 由葵子	凍りのくじら
小川 敦也	墮落論
野間 小春	下町ロケット
馬場 ふたば	ストーリー・セラー
橋口 聡人	管見妄語 ~大いなる暗愚~
岩崎 美有	人間失格
橋口 翔太	阪急電車



当日、岡元さんをお疲れ様でした。司会を担当したことを記念した。

夏休みかごしま弁チャレンジ教室



西郷じゃっど。こん教室は、夏休みの自由研究にはうってつけじゃっどねえ。

ボランティアグループ「ほっとネ!!」のみなさんによる、かごしま弁を楽しむための教室です。紙芝居やことわざ、朗読劇など興味深いプログラムがどっさり! 三日間すべて参加も、どれか一日でも二日でもOK!。かごしま弁の楽しさを味わってほしいんです! だから、小・中学生のみなさん、ぜひ参加してください! 参加申込は、図書館にある申込書によるか、電話連絡をしてください。たくさんのご応募、待ってます!!

【8月17日(水)】10:30~12:30
2階 AVホール

- オリエンテーション
- かごしま弁を語ってみよう(生活)
- かごしま弁を語ってみよう(生き物)
- かごしま弁を語ってみよう(ことわざ)

【8月19日(金)】10:30~12:30
2階 AVホール

- グループ分け
- 紙芝居「ポンポコ山のお月見」
- かごしま弁の練習
- ほっとネ!!朗読劇
「ガネどんとドンコどん」

【8月20日(土)】10:30~12:30
2階 AVホール

- グループごとに発表練習
- 代表グループ発表
- こどもたちによる紙芝居発表
- おわりのあいさつ

8月行事



3	水	移動図書館おはなし会(福平小,10:00~12:00)
4	木	図書館薩長同盟 第4弾「調べる学習講座」 おはなしのじかん
6	土	がらがらどんおはなし会 キッズタイム「りとりコアラ」
7	日	読書感想文書き方教室⑤
11	木	(祝)山の日、おはなしのじかん
12	金	あかちゃんのためのおはなし会
13	土	平和の祈りおはなし会
14	日	図書館薩長同盟 第5弾「映画会」 かごしま弁チャレンジ教室① 自分史づくり講座⑤
17	水	おはなしのじかん
18	木	おはなしのじかん
19	金	かごしま弁チャレンジ教室②
20	土	かごしま弁チャレンジ教室③ がらがらどんおはなし会
21	日	家族といっしょあかちゃんのためのおはなし会
24	水	図書館薩長同盟 第6弾 薩長同盟関連図書展
26	金	あかちゃんのためのおはなし会

一般書貸出ベスト10

(8月1日 現在)



1	人魚の眠る家	東野 圭吾
2	虚ろな十字架	東野 圭吾
2	山女日記	湊 かなえ
2	火花	又吉 直樹
5	村上海賊の娘 下巻	和田 竜
6	村上海賊の娘 上巻	和田 竜
6	物語のおわり	湊 かなえ
6	羊と鋼の森	宮下 奈都
6	天才	石原慎太郎
10	朝が来る	辻村 深月
10	あの家に暮らす四人の女	三浦しをん
10	辛夷の花	葉室 麟
10	母性	湊 かなえ

※ ランキングの詳細は図書館ホームページにも掲載してあります。

「おはなしカメさん」ありがとう

7月23日の図書館フェスタでも、手づくりのしかけ紙芝居「おおきなかぶ」や「くるくる紙芝居」などで、皆さんを楽しませてくれた「おはなしカメさん」。事情により、今年度で活動を中止されるということです。これまで本当にありがとうございました。



新着おすすめ本の紹介

これならわかる
オリンピックの歴史

著者：石出法太
石出みどり
大月書店 780.6.イ

なぜギリシアでオリンピックが始まった？日本はいつからオリンピックに参加した？古代オリンピックの始まりからパラリンピック、これからのオリンピックまで、オリンピックの歴史をQ&Aで紹介する。

0から1をつくる
まだないビジネスモデルの描き方
著者：佐々木哲也
黒木昭博
日経BP社 336.1.サ

0からビジネスをつくる5つのステップを、架空の会社における新規ビジネス立ち上げストーリーを交えつつ解説。各ステップでつまずきやすいポイントも紹介する。「日経SYSTEMS」掲載を加筆・修正。

盗まれた廃墟
ポール・ド・マンの
アメリカ
著者：巽孝之
彩流社 930.夕

旧大陸ヨーロッパにおいて政治的に挫折した自身の過去を清算し、新大陸アメリカにて、新たな自分自身を再創造しようとした、学者批評家ポール・ド・マン。彼をアメリカ文学思想史の文脈で読み直す試み。